

製品名: アルファ骨格筋アクチンウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02291**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.39mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 42 kDa; Observed MW: 42 kDa

抗原情報

遺伝子名	ACTA1
別名	ACTA1; ACTA; Actin; alpha skeletal muscle; Alpha-actin-1
遺伝子 ID	58
SwissProt ID	P68133
免疫原	ヒトアクチンの合成ペプチド

背景

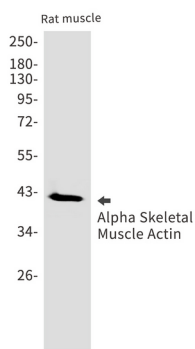
アクチンは、さまざまな種類の細胞運動に関与する高度に保存されたタンパク質であり、すべての真核細胞で普遍的に発現している

す。

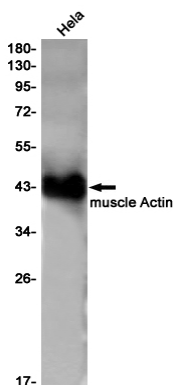
研究分野

シグナル伝達

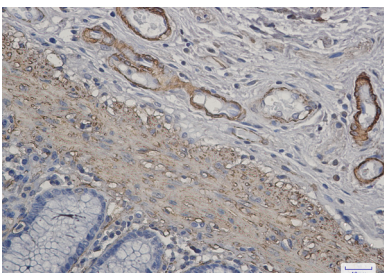
画像データ



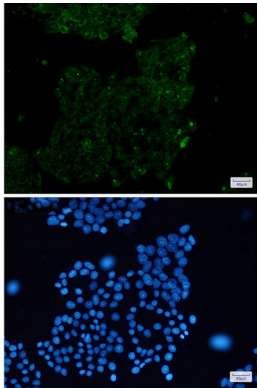
アルファ骨格筋アクチン抗体を使用したラット筋肉溶解物中のアルファ骨格筋のウェスタンブロット分析。



筋肉アクチン抗体を使用した HeLa 溶解物中の筋肉アクチンのウェスタンブロット分析。



筋アクチン抗体を用いたパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。



筋肉アクチン抗体と DAPI (青) を使用した HeLa 中の筋肉アクチン (緑) の免疫細胞化学分析。